

# 大崎市民病院基本計画

## ・中間素案まとまる

パブリックコメント  
皆さんのご意見をお寄せください

県北地域の高度先進医療の拠点を目指す大崎市民病院(本院)と、岩出山地域の「あったか村」地内に岩出山分院の建設整備を図る「大崎市民病院基本計画」の中間素案がまとまりましたのでお知らせします。



☎ 医療整備課建設推進係 ☎ 23-2338

### 本院は現在地に敷地拡大で建設

#### 市民病院(本院)建設基本計画(中間素案)要点

##### ■策定の主旨

市では、平成二十年二月に「病院事業改革の基本方針」を策定し、市民病院(本院)は、「現在地もしくはそれ以上の立地条件の場所」に五百床規模で平成二十五年度中の開院を目指すこととしました。

基本計画は、この基本方針を受けて、市町村を越えた機能分担と有機的な連携強化を図り「マグネットホスピタル」として機能する県北地域の高度先進医療の拠点として整備するために策定するものです。  
※マグネットホスピタルとは、医師、看護師、患者を磁石のように引き付ける魅力のある病院のこと

##### ■建設場所の選定

本院建設場所は、計画に沿った用地が確保できることを前提に現在地(千手寺地区)とします。

##### ■主な理由

- ① 県北地域および市民病院事業の基幹病院としての機能を維持・拡大するために適切な場所であり現在までの実績がある
- ② 敷地確保を前提に医療ス

タッフの負担軽減や医療安全の確保に必要な機能を集約した病院施設が整備可能  
③ 合併時からの議論の経過等から現在地で建設することに対する市民・関係者からの要望が強い  
④ 救命救急センターや南病棟などの既存施設の市民病院事業での転用・利活用が可能  
※新病院施設は平成二十五年度中の開院を目指すこととしていますが、地権者の皆さまのご理解とご協力が早期に得られるよう努力してまいります。

##### ■新病院建設の基本的な考え方

医療スタッフの現場の意見を最重視し、医療安全の確保および医療スタッフの負担軽減・効率化の観点から、救命救急センター、手術室、検査室、集中治療室等については新病院に一体的に集約することとし、全体で五百床規模の病院の整備を進めます。

##### ■中間素案の概要

また、現在の救命救急センターおよび南病棟の利活用並びに建設計画の全体については、本年度内に策定予定の「市民病院基本計画」の検討の中で詳細の具体化を図ります。

##### 市民病院(本院)の機能

▼ 県北地域の基幹病院として

外・休日(持参の場合は、守衛室に提出)  
報告書の閲覧場所・閲覧方法  
▼ 市ホームページに掲載、窓口での閲覧 ① 医療整備課(市役所本庁舎2階) ② 市政情報センター(市役所東庁舎1階市政情報課内) ③ 市政情報コーナー(各総合支所総務課内)  
応募方法 ▼ ① 用紙の指定はありません ② 中間素案に対する意見、住所、氏名(名称)、連絡先を記載し、持参または郵送、ファクス、Eメール  
あて先 ▼ 〒989-6188 (住所不詳) 大崎市医療整備課宛、FAX ② 0062、Eメール: t.sei@city.osaki.miyagi.jp ※皆さまからいただいたご意見は計画作成の参考とさせていただきます。

中間素案の概要を説明するための住民説明会を開催します

■ 古川会場  
十月九日(木) 午後七時〜  
大崎生涯学習センター多目的ホール  
■ 岩出山会場  
十月十日(金) 午後七時〜  
スコールハウス研修室

では、岩出山分院は、岩出山地域の「あったか村」地内に民設民営の老人保健施設と併せて、病床数四十床程度を基本として平成二十三年度中の開院を目指して整備を進めるとともに、百床程度の老人保健施設と併設する形で公設民営(指定管理者制度)による整備を検討することとしました。

##### ■検討状況

- ① 併設する老人保健施設との一体的な管理・運営による効果
- ② 民間ベースでの施設・設備の整備による費用の低減
- ③ 民間の手法を活用した経営による市の財政負担の軽減があげられますが、策定検討会議等では、次のようなご意見やご要望をいただきました。

- ① 市民病院事業の分院として公設公営で整備し経営の改善を図るべき
- ② 撤退リスクのある指定管理者制度は地域医療の確保からは不適切
- ③ 岩出山地域への老人保健施設

設の必要性は検討が必要  
④ 市民病院事業が改善傾向にある中で公設民営を急ぐ必要はない

##### ■分院建設・運営の基本方針

- ① 当面公設公営とし、四十床規模で平成二十三年度中の開院を目標に整備
- ② 建設に当たっては民間病院並みの水準の整備費を目標とし費用低減
- ③ 老人保健施設の併設は行わず、その必要性については別途検討
- ④ 市民病院事業内での機能分担および活用等については本年度策定予定の「市民病院改革プラン」の中で検討
- ⑤ 経営および運営形態については、新病院建設後の地域医療の実態、市民病院事業改

- ① 市民病院(本院)の所在する千手寺地区に用地を拡大して建設
- ② 救命救急センター、手術室、検査室、集中治療室等の機能を集約し五百床規模の新病院施設を整備
- ③ 病院施設の内容については、本年度策定予定の「市民病院基本計画」および基本設計・詳細設計の中で具体化
- ④ 現施設の老朽化・狭隘化を踏まえ、平成二十五年度中の開院を目標
- ⑤ 総事業費は、新市建設計画の百六十億円を目標とし、極力圧縮

### 岩出山分院は公設公営(中間素案)要点

#### ■策定の主旨

「病院事業改革の基本方針」

「病院事業改革の基本方針」

「病院事業改革の基本方針」

「病院事業改革の基本方針」